

東京都台東区立児童館の指定管理者候補者の選定結果について

1 対象施設、所在地

施設名	所在地	施設内容
千束児童館	千束三丁目 20 番 6 号	【施設概要】 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とする児童厚生施設 児童福祉法第 7 条、第 40 条 【事業内容】 幼児タイム、工作、手芸、スポーツ遊び、室内遊び、表現活動等の日常活動、季節行事や野外活動、地域交流行事、異年齢・異世代交流事業等を実施
玉姫児童館	清川二丁目 22 番 13 号	
台東児童館	台東一丁目 11 番 5 号	
池之端児童館	池之端二丁目 3 番 3 号	
松が谷児童館	松が谷四丁目 15 番 11 号	
今戸児童館	今戸一丁目 3 番 6 号	
寿児童館	寿一丁目 4 番 5 号	
谷中児童館	谷中五丁目 6 番 5 号	

2 指定管理者候補者

名称 : 社会福祉法人 台東区社会福祉事業団
 所在地 : 台東区三ノ輪一丁目 27 番 11 号
 代表者 : 理事長 生沼 正篤

3 指定期間

令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 5 年間

4 選定の経過の概要

令和元年 6 月 13 日 子育て・若者支援特別委員会 (指定管理者の選定方法の報告)
 9 月 27 日 指定管理者指定申請書受理
 10 月 30 日 第 1 回審査会 (対象施設の視察及び審査基準の決定)
 11 月 6 日 第 2 回審査会 (書類審査及び指定管理者候補者選定)

5 選定手続き

(1) 選定方法

「台東区指定管理者制度運用指針」 3. 指定管理者の選定方法のうち、(2) 及び、(4) を適用し、対象施設を一括指定して、現行指定管理者を公募によらず選定する。

(2) 公募によらない選定の理由

児童館が遊び及び生活を通じて児童を健全に育成するためには、保護者をはじめとする地域や関係機関と信頼関係を継続し、安定的かつ継続的に事業を運営する必要がある。加えて、現行の指定管理者は地域の子育て支援の担い手として区の政策の補完機能を果たしていることから、公募によらず選定を行う。

また、効率的・効果的な管理運営を行う観点から、8館同一の指定管理者とする。

(3) 審査手順

外部有識者と区職員による指定管理者再選定審査会を開催し、申請者から提出された事業計画書等について審査をした。区は、審査会の審査結果を踏まえ、指定管理者候補者を決定した。

6 審査会構成員

	氏 名	役 職 等
委員 長	有村 久春	東京聖栄大学教授
委 員	伊藤 敦	中小企業診断士
委 員	今西 みどり	台東区民生委員・児童委員協議会 主任児童委員部会副会長
委 員	福田 健一	企画財政部経営改革担当課長

7 審査基準

基本項目	細目 (審査内容)	審査の視点
① 区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。 安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。		
有資格者などの配置は適切か。		
	労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。	

②サービス向上への取組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
		施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
		複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。
		施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。
③運営効率化への取組み	管理経費の効率化	効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。
		管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。
		清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。
		効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。
④危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑤職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。
⑥その他施設固有の性質等による項目	児童館の運営方針・具体的な取組み	年齢や発達の程度に応じて、子どもの意見を尊重し、その最善の利益が優先して考慮されるよう育成を行っているか。
		悩みや課題を抱える子どもに対し、家庭や学校、関係機関と連携し、適切な支援を行っているか。特に、いじめや不適切な養育、児童虐待が疑われる場合に、適切な対応を取っているか。
		地域の子育ての担い手として、住民や関係機関等と連携し、児童を健全に育成するための環境づくりを進めているか。
		子どもの安全対策・衛生管理について、予防に努めるとともに対応方法を定めているか。

8 審査結果

(1) 各児童館の得点及び提案内容、再選定審査会における主な意見

①千束児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	62点
	②サービス向上への取組み	80点	66点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	31点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	34点
合計		280点	225点
得点率%【合格基準70%以上】			80.4%
千束児童館 の主な 提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「子供の遊びの拠点、居場所」となるように、各年齢層に沿った企画の設定や、異年齢交流、世代間交流を通年で実施していく。 ・「地域と一緒に子供を育てる」コミュニティ施設として、あそびを通じて、さまざまな世代の交流やつながりを生み出し、子供のコミュニケーション力や社会性を育む。 		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアの協力により、子供が貴重な体験をすることができている。 ・OBやOGが積極的に児童館に関わり、世代間交流がよく図られている。 		

②玉姫児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	65点
	②サービス向上への取組み	80点	66点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	31点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
合計		280点	230点
得点率%【合格基準70%以上】			82.1%
玉姫児童館 の主な 提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期児童の気持ちに寄り添いながら、学校や家庭ではない第3の居場所として、自分らしくいられる安心感と自己肯定感を高められる関わりを心がけていく。 ・配慮が必要な児童と家庭に対して、関係機関と連携を密にして支援を行い、自立支援につなげていく。 		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期の児童を大切にしつつ、施設の改修を契機に乳幼児の親子の支援にも取り組んでいる。 ・民生委員や小中学校等と関係を密にして、児童館がイニシアチブを執って児童の抱える課題の解決に取り組んでいる。 		

③台東児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	65点
	②サービス向上への取組み	80点	64点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	33点
	⑤職員育成の取組み	20点	15点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
合計		280点	229点
得点率%【合格基準70%以上】			81.8%
台東児童館 の主な 提案内容	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援活動の強化を図るため、乳幼児親子の利用を促進し、保護者同士の交流や異年齢交流等の機会を増やす。 中高生専用の時間である「中高生タイム」実施館として、中高生活動を充実させ、思春期にある児童の居場所づくり、活動支援を行っていく。 		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 中高生の居場所として環境整備がなされている。 乳幼児親子の利用促進に取り組んでいる。 外国籍の児童の利用にも対応できるように環境整備に取り組んでいる。 児童館外での幼児タイムの実施は良い取組みである。 		

④池之端児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	65点
	②サービス向上への取組み	80点	64点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	34点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	34点
合計		280点	229点
得点率%【合格基準70%以上】			81.8%
池之端児童館 の主な 提案内容	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児、園児親子向けの活動を通じて、親子のふれあいや保護者同士の仲間づくりを促進し、子育て家庭を支援する。 日常的に安心して安全に遊べる場所を提供し、0歳から18歳まで切れ目のない継続的な来館につなげていく。 中高生世代に対して、日常的な居場所づくりや学習応援の充実を図るとともに、職場体験等の受け入れによって地域の中での活躍や社会貢献を支援し、人材の発掘及び育成に取り組む。 		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 児童の増加等の地域環境の変化にうまく対応している。 利用者層に応じたスペースの確保を非常に重視している。 中高生の学習環境の整備に力を入れて取り組んでいる。 		

⑤松が谷児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	66点
	②サービス向上への取組み	80点	64点
	③運営効率化への取組み	20点	15点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	32点
	⑤職員育成の取組み	20点	17点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	34点
合計		280点	228点
得点率%【合格基準70%以上】			81.4%
松が谷児童館 の主な 提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達の「遊び」に対するニーズを捉え、何かを成し遂げたいという気持ちに寄り添って実現させることで、達成感や自信に繋げ、自己肯定感を高める。 ・乳幼児・園児親子の居場所として、「親子のふれあい」を大切に様々なプログラムを行い、気軽な相談の場となることで子育ての孤立化を防ぐとともに、日常的に楽しく安全に遊べる場として継続的な利用に繋げていく。 		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の発達に合わせた運営がされている。 ・職員の意気込みが高く、職員間の連携もうまく取れている。 ・地域との交流、連携が図れている。 		

⑥今戸児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	64点
	②サービス向上への取組み	80点	68点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	30点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	34点
合計		280点	228点
得点率%【合格基準70%以上】			81.4%
今戸児童館 の主な 提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生専用の時間である「中高生タイム」実施館として、児童館が中高生にとって遊ぶことができる居場所だけではなく、自己実現の場になるよう、生徒それぞれの気持ちに寄り添い、丁寧な支援を行っていく。 ・学校や様々な団体、人材と密に連携を取り、情報の共有や協力をしていくことで、地域における子育て支援の拠点化を進め、子供達にとって最善の対応に努めていく。 		
再選定審査会 における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生がやりたいもの、得意なものを伸ばせるように、手厚い支援を行っている。 ・様々な活動が行えるように、施設のスペースを有効に活用している。 		

⑦寿児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	62点
	②サービス向上への取組み	80点	64点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	31点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	34点
合計		280点	223点
得点率%【合格基準70%以上】			79.6%
寿児童館の主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児・園児親子向けの活動を充実させることにより、保護者との信頼関係を深め、安心できる居場所となり、子育ての孤立化を防ぐとともに、異年齢と過ごせる機会をさらに増やす。 ・地域に出ていくことで、地域の特徴を理解し、つながりを生かした活動を取り入れていく。また、地域の方々に児童館行事に参加・協力してもらいながら子供達との接点を増やしていくことで、子供達が地域に親しみを感じることができるようにしていく。 		
再選定審査会における主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・在籍校が違う児童が仲良くできるように、職員がうまくコントロールしている。 ・状況に応じ使い方を変えられるよう、レイアウトが工夫されている。 		

⑧谷中児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	66点
	②サービス向上への取組み	80点	68点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	33点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
合計		280点	235点
得点率%【合格基準70%以上】			83.9%
谷中児童館の主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の日常の遊び場としての充実を図り、子供達が「やりたい」気持ちを引き出していき、子供達の自己実現、表現の場を作る。 ・中学生や高校生世代と継続的に関わり、関係を作りながら、児童館が自分らしく過ごせる場所、自分のやりたいことを実現できる場所となるよう支援を行っていく。 		
再選定審査会における主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年代に応じた様々な活動に取り組んでいる。 ・近くの老人ホームとの交流等、地域の一員としての取り組みが良い。 		

(2) 指定管理者候補者の全館共通の主な提案内容

- ・台東区8児童館が常に情報を共有し協議の場を設けることで、8館の協力体制をさらに確立する。また、事業団が運営を受託している併設こどもクラブとも有機的に連携し、日常的な協力関係を強化する。
- ・教育機関や保育園、家庭との連携はもちろんであるが、地域（町会 コミュニティ 民生委員・児童委員 青少年委員 警察 消防 NPO団体等）との連携をさらに強化し、児童館を中心とした子供のための地域ネットワーク構築を推進する。
- ・多様化する区民ニーズに対し、区との連携を強めることで、外郭団体の強みを活かしたきめ細やかで迅速な対応を図っていく。

(3) 再選定審査会における全館共通の主な意見

- ・いろいろなことにしっかり取り組んでおり、こういった施設を必要としている子供達に対し、指定管理を受けた事業者が適切なスタッフを配置し運営していると感じた。
- ・児童館は子供達にとって、社会性を持って暮らしていくことを学ぶ場、楽しみの場、勉強をする場となる非常に大切な場所である。事業者にはそういった視点を持ち、責任とやりがいを持って取り組んでほしい。
- ・「やさしい」や「あたたかい」という言葉が合うような児童館に育っている。
- ・地域住民からすると、児童館を指定管理者が管理しているという認識はない。指定管理について、区民にとってわかりやすい説明があると良い。
- ・児童館のあり方をPRするシンポジウム等を開催すると良いのではないか。小学校高学年や中学生の児童にパネラーとして意見を表明してもらえると良い。
- ・小中学校の先生が児童館で子供達が過ごす姿を見る機会があると良い。学校教育のあり方を考える良いきっかけとなる。

9 今後のスケジュール

令和2年 4月 指定管理者との協定締結
指定管理業務開始